神中しーぶん

平成27年
1月26日

神原中
不定期46号

旅行団帰沖!!

～２泊３日の修学旅行　奈良・京都・大阪～

先週の二十一日(水)～二十三日(金)までの二泊三日で二年の修学旅行が奈良・京都・大阪の三県にて実施されました。

初日は、午前八時に那覇空港を出発し、離陸や着陸時には、拍手や歓声もあったとのこと。関西空港に着いた後は、最初の見学地の大阪企業家ミュージアムに予定よりも早めに移動できました。

その後、奈良公園でのシカとの触れ合いや南大門・東大寺見学を終え、宿泊する「ホテル平安の森」へ移動し、入館式や入浴・食事、そして全体会や係会・合同会、学級会やしおり記入後に就寝となりました。初日、しかも友達同士での宿泊という事で、生徒の中にはなかなか寝付けない生徒もいたとのことです。

発熱や体調を崩した生徒が四名で、うち三名は回復したが、発熱のある一人の生徒は二日目に病院で受診し、幸いにもインフルエンザではなかったとの事。

二日目は、六時三十分起床・七時二十分朝食後に、八時十分から各班ごとに市内の自主研修へと出発しました。チェックポイントとして、全員が必ず見学する場所（清水寺・金閣寺）も入れながら、時間内に見学・体験等のできるコースを、事前に各班で検討していました。見知らぬ街で、地図をたよりにみんなで協力しながらの自主研修で、一人一人の行動力もアップすると考える。見知らぬ土地での移動で、時間的な感覚がうまく調整できずに、ホテルへ帰る時間に遅れた班が多くあったとの事です。ホテル到着後は、入浴・食事を済ませ、毎年盛り上がりを見せている全体レクを行いました。本番当日へ向けて、各学級で練習を重ねてきました。各学級とも趣向を凝らした出し物で、大成功で終える事ができました。

最終日は、起床・朝食・退館式終了後、大阪城見学へと移動しました。一時間あまりの見学後は、最後の見学地であるユニバーサルスタジオ・ジャパンへ移動。昼食を含めた五時間あまり、多くのアトラクション等で大いに楽しんでいました。この旅行を通して、生徒達の反応も徐々に変わりつつあるのが見られ、今後に向けて期待が持てるようになったというのも一つの大きな収穫です。

集団生活の中で、大切な事を学んだ事と思います。ぜひこの経験を今後の学校生活に活かして欲しいと思います。

到着後、キャビンアテンダントから「とても良い生徒さん達ですね」と言われたそうです。

多くの人の支えがあったことを忘れずに！

進路決定直前!!

－高校受験へ向けて－

来る29日(木)･30日(金)は、３年の進路決定があります。将来の目標達成へ向けて、どのような進路選択をするのか。避けては通れない道です。自分を知り、将来何をやりたいのか。

その内容については、ほとんどの生徒は３月の高校受験へ向けて、生徒･保護者･担任による大事な確認の場になります。

１・２年生の生徒の皆さん、将来へ向けての備えは大丈夫ですか。早く決定すれば良いというものでないかも知れないが、一つの目標を持ち、その目標達成のための努力を続ける事は、決して無駄にはなりません。たとえ途中で進路変更があったとしても、その努力していた事は活かされる事でしょう。

３年になってから慌てる事がないように、今から自分自身の実績づくりや基礎学力の定着を目指しましょう。日頃からの地道な努力が大切です。そうする事により、進路大幅に広がります。選択きて

消防署が…!!

現在、本校のプール横の空き地(旧委員会後)に、消防署を建てる計画が進められています。去る23日(金)には、地鎮祭が行われました。那覇市内を５分以内でカバーするために、いくつかの消防署が移転・統合予定との事です。

今回の場所は、学校のすぐ横にできるという事で、昨年度に地域住民・神原小・中学校代表を集めての説明会を行っています。今後、不発弾調査等を行った後、来年の４月運用開始ができるように工事を進めるとの事です。

子ども達の学習環境の悪化に繋がらないよう、特に工事中の騒音等について、消防署・請負業者との話し合いを校長室で持っています。

また、子ども達の登下校時の安全確保の面についても対応をお願いしてあります。

野菜も収穫！

去る二十一日(水)に、技術教室裏にて育てられていた「小松菜」・「ほうれん草」が、五組の生徒によって収穫され、職員室の方へ届けられました。

小粒ではあるものの、種から育てた野菜を持つ生徒の表情には育て上げ収穫できた喜びと充実感が感じられました。

雑草が茂って、長い間手つかずでいた場所を時間をかけて雑草取りをしていたのが実を結んだ形になりました。

育てている野菜には根菜もあるとの事でした。